

ほけんだより 2月

令和7年2月4日 さいたま市立大久保東小学校 No. 11

寒さのピークをむかえ、これからは少しずつ春のような気温や天候になっていきますが、まだまだ寒い日も続きます。朝や夜は寒いですが、日中は暖かい日もありますね。体調をくずさないよう上着などで上手に調節してください。インフルエンザもまだまだ流行中です。水道の水は冷たいですが、手洗いもうがいもがんばりましょう。

..2月の保健目標..
心の健康を
考えよう



生命の安全 教育

じぶんともだちの「大せつ」「ちがい」

1年生・2年生のみなさんと一緒に、じぶんともだちの「大せつ」を守るための勉強をしました。少しですが、みなさんにも内容を紹介します。

自分の体で大切だと思うところに
 ○をつけてみよう！友達やおうちの人に
 見せながら、どうしてそこに○を
 つけたのかをお話してみよう！

みんなのからだで
 たいせつなところは？



自分だったら
 どうしようかな…？



みなさんは「プライベートゾーン」を知っていますか？水着や体育着でかくれる体の場所のことを言います。

プライベートゾーンは、自分だけがさわったり見たりしていいところです。

プライベートゾーンや体のことでなやみがあったら、おうちの人や先生などに相談してくださいね。

イヤだなと思ったら、イヤだ！と言っていいんだよ

| | | |
|--|---|---|
| ノー NO いや！やめて！  | ゴー GO  | テル TELL  |
|--|---|---|

とつぜん、体をさわられたり、見られたりして「イヤだな」と思ったときはNO/GO/TELLを思い出してください。

NO → いやだ、やめて、などと言う

GO → その場からにげる

TELL → 信らいてくれる大人や友達に話す

どれか1つでもできたらOKです。イヤだなと思った気持ち、がまんしないでくださいね。

もと もり
本の森に「**きらきらいのち**」コーナーが誕生しました！
どの学年のみなさんも大かんげい！
ぜひ読んでみてくださいね！



さいたまけんけんみんせいかつぶ ぼうはん こうつうあんぜんか
埼玉県県民生活部 防犯・交通安全課 より お知らせです

あなたの**たいせつな**からだ**と** **ところ**を**まもろう**！

～おねがい、してもらいたいこと～

- ✿ あなたのからだは **ぜんぶたいせつ**だよ
- ✿ とくに **パンツのなか** みずぎで **かくれているところ**は ほかのひとに
ぜったいに **みせたり さわらせたり**したら **だめ**だよ！ **くちも さわらせない**でね！
- ✿ もしも **みられたり さわられたり** **へんなこと**をされて
あなたが **いや**だな **へん**だな **きもちわるい**な とおもったら
あなたの**はなし**をきいてくれる **あんしん**できる **おとな**に **おしえて**ね！

ほごしや しんらい おとな
-保護者（信頼できる大人）の方へ-

アイリスホットライン は、性暴力被害に遭われた方を **サポート** します

- 性暴力・性犯罪被害に関する相談の約1割が、**幼い子どもたち（年少者）**が被害にあったものです
- 被害に遭われた方は、女性だけではなく **男性も被害に遭われています**
- 他人から、無理やり、体を触られたり、見られたり、触らせられたりなど、お子様が「**嫌だな、変だな**」と感じる出来事があったら、すぐに教えてもらえるよう伝えてください
- 性犯罪・性暴力被害専用の相談窓口「**アイリスホットライン**」まで、ご相談ください

性暴力に遭った…あなたは悪くありません
ひとりで悩まず、気持ちを話してみませんか

**性暴力被害相談電話
(アイリスホットライン)**

- ☑ 性別不問
- ☑ 匿名OK
- ☑ 秘密厳守

性暴力は、心も身体も傷つけ、被害者の悔みを著しく深みにする重大な人権侵害です

24時間
365日
受付中

0120-31-8341
048-839-8341
#8891

文部科学省から
問合せ 埼玉県防犯・交通安全課(分室) 048-710-5036

相談無料

WEB（メール）相談

オンライン
(Zoom) 相談



【**おうちの方へ**】

1・2年生を対象とした“**いのちの生命の安全教育**”を実施しました。この授業は、子どもたちが性被害の加害者にならない、被害者にならない、傍観者にならないことをねらいとしています。プライベートゾーンを侵害されそうな場合は、「嫌だなと思ったときは、NO(嫌だと言う)／GO(その場から逃げる)／TELL(信頼できる大人に話す、相談する)」を合言葉に、授業を進めました。子どもたちは、嫌だなと思う場面に遭遇してしまった時を想定して、今の自分ができそうなことをよく考え、プリントに書いたり発表してくれたりしました。

今後も継続して**生命の安全教育**を実施して参ります。
ご家庭からも、ご理解・ご協力をいただけたら幸いです。

文部科学省のHPに**生命の安全教育**に関する資料等が掲載されています。ぜひご覧ください。

